

目標達成計画

作成日: 令和元 年 7 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災想定避難訓練は行なえているが、地震想定訓練が行なえていない。海岸に近い事もあり、津波の心配があるため、地震を想定した細かい対応と訓練が必要である。	津波避難などの現実的に起こりうる事を想定した訓練を、地域消防団等の協力を得ながら実施する。	夜間を想定するなど、対応が困難な状況を想定して、連絡体制の確認や実際に避難場所へ避難する。そこで把握した問題点を検証し、防災・避難計画を立案、実際の避難時に活かしていく。	6ヶ月
2	10	利用者のご家族はほとんど県外や市外に住まわれているので、毎月の通信以外に細かな事でも連絡する事や、帰省時には必ず面談するようにしているが、ご家族の思いや意向をすり合わせる事が不十分だと感じている。	日々の様子や状態の変化(疾病等)はもちろん、当ホームの取り組みや方針まで理解して頂く。また、看取り体制を整えていないので、急変時の対応等改めて文章や口頭での説明を行なう事で、ご家族との連携をさらに密にしていく。	運営推進会議議事録を送付する等、当ホームの取り組みをさらに詳しく紹介する。また、急変時等の対応についても再度、口頭での説明及び文章等にて説明。ご家族の意向についても確認する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。